

E Z - W I N競馬予想新聞				24.3.24 (日) 中京11R G1 高松宮記念 芝1200mB 定量 15:40														指数					
間隔	総合評価点数	予想印	馬番	馬名	性別	負担重量	予想人気	相対指数	注目血統	最終調教評価	馬喰調教評価	脚質前走	脚質2前	脚質3前	血統・人気複率	血統複勝回収値	前距離複率	騎手	調教師	前走不利	馬格/砂指向	マイニング	対戦型
3	57	◎	1	栗)ビッグシーザー	牡4	58	9	B	注	B	B	7,3	2,3	1,16	0	0	12	吉田隼	西園正		O/☆	5	4
15	42	×	2	栗)マッドクール	牡5	58	7	A	注	C	B	香港	5,5	3,12	0	0	0	坂井瑠	池添学		O	6	7
5	59	×	3	栗)ナムラクレア	牝5	56	2	B	△		B	14,3	7,5	7,1	38	80	34	浜中俊	長谷川			2	1
5	20		4	栗)モズメイメイ	牝4	56	15					1,15	6,14	地方	3	91	3	藤岡佑	音無秀	展		9	13
3	57	×	5	美)トウシンマカオ	牡5	58	3	A			A	5,3	7,4	1,17	0	0	37	C. ル	高柳瑞	R		11	5
8	67	○	6	栗)ルガル	牡4	58	1	A	血	A	A	2,6	5,8	12,3	43	83	35	西村淳	杉山晴	R	O/☆	7	2
8	24		7	栗)テイエムスパード	牝5	56	17		注	C+		1,16	2,15	1,11	10	188	1	富田暁	木原一	展	O	17	14
5	45		8	栗)ソーダズリング	牝4	56	5	B		A	A	9,6	9,6	6,1	17	75	21	武豊	音無秀			4	8
5	38	★	9	美)シャンパンカラー	牡4	58	18	C	血		B	6,16	8,14	13,2	2	168	3	吉田豊	田中剛		O	15	18
8	28	△	10	海)ピクターザウィナー	セ6	58	8		注			香港	香港	香港	17	149	0	K. リ	シャム		O	18	17
5	21		11	栗)メイケイエール	牝6	56	13					7,10	米国	5,12	3	91	3	池添謙	武英智		O	13	12
5	52	×	12	栗)ロータスランド	牝7	56	10		注	C	A	18,1	12,4	17,1	13	57	6	岩田康	辻野泰		O	12	10
7	21	注	13	美)ウインカーネリアン	牡7	58	11		注		B	1,12	米国	1,9	13	57	6	三浦皇	鹿戸雄		O	14	11
13	52	▲	14	栗)ママコチャ	牝5	56	6	A	注	C		4,11	3,9	6,5	33	107	21	川田将	池江泰	R	O/☆	1	3
15	9		15	栗)ディヴィーナ	牝6	56	12					香港	11,7	1,12	0	0	0	M. デ	友道康			3	9
4	48	×	16	美)ウインマーベル	牡5	58	4	B	注		A	4,3	6,9	6,9	0	0	21	松山弘	深山雅		☆	16	6
3	18		17	栗)マテンロウオリオン	牡5	58	14			C	A	14,6	15,11	3,14	10	257	1	横山典	昆貢		O	8	15
3	20		18	美)シュバルツカイザー	セ6	58	16		注	C	B	12,11	6,8	17,11	0	0	1	大野拓	大竹正		O	10	16

このレースは通常「第2回開催」の最終日に行われますが、  
今年は「第1回開催」で行われます。

例年、雨の影響でひどい馬場コンディションになりがちですが  
今年はスタート時刻に雨が降らない可能性もあり、  
例年ほどの道悪にはならず、過去の傾向が当てはまらない  
開催になる可能性がある事を先にご理解頂きたいと思います。

#### 【血統傾向】

過去10年で、今年と同じような馬場コンディションになりそうなのが、  
第1回開催で天候は晴れ、馬場は重馬場となった2020年。

この年の優勝馬は9人気モズスーパーフレア(逃げ)  
2着馬の2人気グランアレグリアは別格ですが、  
3着は先行した4人気ダイアトニック。  
1位入線で4着に降着となった15人気クリノガウディーも  
先行しておりました。

基本的には前が有利になる可能性が高く、  
1着と3着は父がミスプロ系で母父がストームキャット。

事実はこの、父が大系統ミスプロ系で、  
4L系統にストームキャット系を持つ馬は

2020年に限らず、毎年のように好走馬を送り出すこのレースの「特注血統」です。

また、父がミスプロ系以外でも、4L系統内にミスプロ系の血と、ストームキャット系の血を併せ持つ馬の好走例もありますので、該当馬には注意が必要でしょう。

※特注血統馬には、注目血統の欄に「血」を  
要注意血統馬は注目血統欄の印を赤文字にしています。

#### 【その他の傾向】

・前走馬体重が482キロ以上  
【8・4・5・67/84】  
単回率119% 複回率215%

・あまりリピーターが出ないレース。  
過去10年でリピーターは3頭で、  
すでにG1を勝った経験を持っている馬でした。  
リピーター候補馬の過剰人気は危険信号です。

今年は・・・

ナムラクレアとロータスランドがリピーター候補。

2頭ともG1未勝利ですな・・・

・前走で逃げていた馬

【2・4・0・12/18】連対率33.3%

単回率222% 複回率225%

・ダートで勝利経験またはダート血統、

ダート牝系出身馬が大穴をあける傾向があります。

これは2020年の1位入線クリノガウディ(ダ1200m牝系)と、  
2位入線のモズスーパーフレア(ダート種牡馬産駒)も該当します。

※今年の該当馬

1番ビッグシーザー(母はダートで3勝)

6番ルガル(初勝利がダート)

14番ママコチャ(ダート血統)

16番ウインマーベル(ダート血統)

・前走オーシャンSで2着だった馬  
【1・2・1・5/9】複率44.4%  
単回率308% 複回率250%

・前走シルクロードSで5人気以内だった馬  
【4・1・1・9/15】  
勝率26.7% 単回率336%  
複率40.0% 複回率252%

【予想見解】

◎1番ビッグシーザー

父:ビッグアーサー(プリンスリーG系)

父母父:キングマンボ(ミスプロ系)

母父:米ストームバード系

祖母父:米レイズアネイティヴ系

要注意血統馬

前走馬体重518キロ

母はダートで3勝を挙げたダート馬

前走オーシャンS2着

これだけ好走傾向と合致していて2桁人気は不当人気。

○6番ルガル

父:ドゥラメンテ(ミスプロ系)

母父:欧サドラーズ系ニューアプローチ

祖母父:ストームキャット

母の従姉妹に欧州の短距離G1馬が3頭。

特注血統馬

初勝利が中京ダ1200m

前走シルクロードSで2人気

前走馬体重522キロ

▲14番ママコチャ

父:クロフネ(米ヴァイスリージェント系)

母父:キングカメハメハ(ミスプロ系)

ダート牝系出身のダート血統馬

ソダシのスプリンター版

★9番シャンパンカラー

父:ドゥラメンテ

母父:ダンチヒ系

祖母父:米ストームバード系

英国牝系で、ファミリーの欧州での重賞活躍は、  
全て1400m以下でのもの。

また、国内でもスプリント重賞を4勝した

ワンカラットが出ているように、スプリント色が強い牝系の出身馬。

本馬は500キロを越す馬格の持ち主であり、  
スプリント戦への路線転向で要注意。

前走のフェブラリーSで、前半3Fタイム33秒台と言う  
ハイペースを経験している事も、警戒すべき材料でしょう。

注13番ウインカーネリアン

父:スクリーンヒーロー(ロベルト系)

母父:マイネルラヴ(ミスプロ系)

2020年の1位入線馬クリノガウディーと同じ  
スクリーンヒーロー産駒の初スプリント戦。

前走で逃げていた馬は回収期待値が高く、  
2桁人気なら押さえておくべきかと。

【馬券】

単勝1番

複勝1番

馬連・ワイド

1-6-9-10-13-14

3連複フォーメーション24点

1-6-9-14-印全頭